



平成 24 年 4 月 25 日

各 位

会 社 名 K I ホールディングス株式会社
代 表 者 名 取締役社長 掛川 隆
(コード番号 6747 東証第 2 部)
問 合 せ 先 取締役 若林 秀和
(TEL 045-826-6711)
当社の親会社 株式会社 小糸製作所
代 表 者 名 取締役社長 大嶽 昌宏
(コード番号 7276 東証第 1 部)

平成 24 年 9 月期 第 2 四半期累計期間 業績予想値と決算値との差異、 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 24 年 1 月 25 日に開示いたしました平成 24 年 9 月期の業績予想について、最近の業績動向を踏まえ下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想値と決算値との差異、業績予想の修正

(1) 平成 24 年 9 月期 第 2 四半期累計期間(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日) 予想数値

－ 1 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 33,000	百万円 4,000	百万円 2,700	百万円 1,900	円 銭 45.81
今回実績(B)	29,485	2,534	1,832	1,334	32.17
増減額(B-A)	△3,514	△1,465	△867	△565	—
増減率(%)	△10.6	△36.6	△32.1	△29.8	—
(ご参考)前年同期実績	32,612	2,448	726	△5,180	△124.90

－ 2 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 700	百万円 △1,100	百万円 △1,350	百万円 △180	円 銭 △4.34
今回実績(B)	272	△1,158	△871	34	0.84
増減額(B-A)	△427	△58	478	214	—
増減率(%)	△61.0	—	—	—	—
(ご参考)前年同期実績	—	—	—	—	—

(2) 平成 24 年 9 月期 通期(平成 23 年 10 月 1 日～平成 24 年 9 月 30 日) 予想数値

－ 1 連結業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 52,100	百万円 4,100	百万円 1,600	百万円 400	円 銭 9.65
今回修正予想(B)	49,150	2,600	990	30	0.72
増減額(B-A)	△2,950	△1,500	△610	△370	－
増減率(%)	△5.7	△36.6	△38.1	△92.5	－
(ご参考) 前期実績	52,851	2,362	△46	△7,820	△188.56

－ 2 個別業績

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 1,300	百万円 △2,100	百万円 △2,850	百万円 △1,730	円 銭 △41.72
今回修正予想(B)	1,200	△1,900	△1,300	△500	△12.06
増減額(B-A)	△100	200	1,550	1,230	－
増減率(%)	△7.7	－	－	－	－
(ご参考) 前期実績	－	－	－	－	－

(3) 注記

上記(1)及び(2)において、参考として記載しております前年同期実績及び前期実績につきましては、平成 23 年 6 月 29 日開催の第 71 回定時株主総会の決議をもって会社分割及び決算期変更を行ったため、当期の業績予想と相当する実績がありません。しかしながら連結業績につきましては、第 2 四半期累計期間に相当する前年同期実績としては平成 23 年 3 月期の第 3 四半期、第 4 四半期（平成 22 年 10 月 1 日から平成 23 年 3 月 31 日）の合計値を、また通期に相当する前期実績としては第 2 四半期累計期間の前年同期実績及び平成 23 年 9 月期の通期（平成 23 年 4 月 1 日から平成 23 年 9 月 30 日）の合計値を、それぞれ記載しております。

2. 差異及び修正の理由

(1) 第 2 四半期累計期間

－連結： 売上高につきましては、個別業績に加え、連結子会社の鉄道及び公共事業向けの売上が計画を下回ったことによるものであります。

利益につきましては、営業利益は売上高の減少に伴うものであり、経常利益及び四半期純利益は、個別業績における航空事業安全対策費の低減が寄与したことで、営業利益の減少幅に比して差異が抑制されました。

－個別： 売上高につきましては、航空機シートの補用品の売上が計画を下回ったことによるものであります。

利益につきましては、航空事業安全対策費の低減が寄与したことで、経常利益及び四半期純利益が改善いたしました。

(2) 通期

通期業績予想につきましては、売上高、利益ともに、第 2 四半期累計期間における差異に加え、最新の市場環境等も加味し、予想を修正するものであります。

(注) 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上